

OMIYA MAIL NEWS



2024.12.22
No. 021

JR東日本輸送サービス労働組合
JTSU-E OMIYA 大宮地方本部



9. 食事を目的とした乗務の中断は着発 60 分を確保すること。

会社回答：必要な時間は確保しているところである。

組合) 食事をするには十分な時間が確保されていない。

会社) クリアはしている。現在 40 分代の行路は 6 行路と認識している。今後も努力はしていく。

10. 夜間帯の女性専用車を廃止すること。

会社回答：お客様が安心してご利用いただける車内環境を提供するために実施しているものである。

組合) 一定の駅を超えると男性が関係なく乗車してくる。車内は無法地帯化して女性からは「どうにかしてくれ」という視線で苦しい。今の状態では車掌だけでは車内秩序は維持できないと判断して廃止を求めている。

会社) シールをホームに貼ったり呼びかけたりと対策はとっている女性専用車には強制力はないので、男性を降車させる事は出来ない。引き続き、放送で呼びかけていただきたい。

組合) 利用者から夜間の女性専用車をやめて欲しいという声はあがっていないのか？

会社) 逆に必要とされている認識である。会社としてもやめる計画はない。

組合) 車掌としてはやれることをやっている。それでも女性からの苦情が来たときは会社が守っていただきたい。

(宇都宮統括センター)

1. 今ダイヤ改正の成果と課題を明らかにすること。

会社回答：ご利用状況に踏まえた輸送体系を構築したところである。

組合) 成果と課題を具体的に

会社) 成果は東北線では編成両数変更により、混雑緩和した。日光線・烏山線は特にない。
課題は日光線の乗車率が増え、混雑している。

組合) 9 行路のダイヤ構成が謎なのだが、小山駅で停車時分があり、小金井駅で停車時分がありそこで後を走る小金井行の接続をしている。順序を変えた方がお客様にも良いし、効率も良いのでは？

会社) そうなっている意図を調べて回答する。

2. 古河駅上り本線 15 両 ITV に映すカメラを調整すること。

会社回答：設備の整備については、必要に応じて関係機関に要請していく考えである。

組合) 每年要望しているが、近況を教えてください。

会社) 改善していくことになったが、スケジュールは未定

組合) 地面は大宮だがわからないのか

会社) 設備の持ち屋は首都圏本部になっている。

3. 小金井駅上り中線の ITV に映すカメラを調整すること。

会社回答：設備の整備については、必要に応じて関係機関に要請していく考えである。

組合) 每年要望しているが、近況を教えてください。

会社) 改善していくことになったが、スケジュールは未定

組合) 地面は大宮だがわからないのか

会社) 設備の持ち屋は首都圏本部になっている。

4. 休日 24 行路の乗泊での休養時間が短いため時間を確保すること。

会社回答：必要な時間は確保しているところである。

組合) 休日と平日で泊地を変更した方が乗務効率もよいと考える。

会社) 車両運用見直しは制約があって難しい。乗泊の使用数も相対的に考えて検討する。

設備改善決定

設備改善決定